

●国際ロータリーテーマ



世界へのプレゼントになろう



SABAE ROTARY CLUB

●クラブ活動方針

2015.7-2016.6

塩梅よく

会長 小部 隆充
幹事 大橋 良史

●本日の例会

●R I 第2650地区スローガン 『クラブに「個性」と「憧れ」を!』

●第2726回 平成27年10月16日(金)

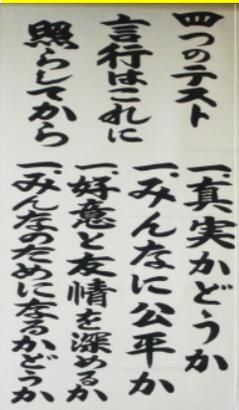
点 鐘 12:30~
四つのテスト
会長の時間
幹事報告等

クラブフォーラム

テーマ 「社会奉仕について」

▼第2725回例会報告 平成27年10月9日(金) ▼鯖江商工会館 3階中ホール 出席率 74.6%

四つのテスト



それでこそロータリー

佐野 直美 ソングリーダー



お客様の紹介と会長の時間



本日のお客様、米山奨学生ドン・フン・タオ様(下記写真左)。ベトナム出身。そして、同行者、地区米山奨学委員、武生府中RC、大刀隆雄様(同右)。ようこそいらっしゃいました。後ほど、大刀様に説明と、タオ様に卓話をお願いします。

今日は何といつてもノーベル賞。

小部 隆充 会長 素晴らしい二人が受賞。医学生理学賞を大村智・北里大学特別荣誉教授。業績は、「寄生虫による感染症に対する新たな治療法の発見」。大村氏は、地中の微生物が作り出す化合物「エバーメクチン」を発見。アフリカ等3億人以上の人々を失明の危険性のある病気から救った。熱帯病の特効薬となる化合物を作り出す微生物がいたのは、伊東市川奈のゴルフ場で採取した土の中。

日本人の医学生理学賞は、昭和62年の利根川進氏、平成24年の山中伸弥氏に次いで3人目。

また、物理学賞を梶田隆章・東京大学宇宙線研究所長が受賞。業績は、「ニュートリノ振動の発見により、ニュートリノに質量があることを示した」。梶田氏は、02年に同賞を受賞した小柴昌俊・同大特別荣誉教授の教え子。同じ研究グループで、2度ノーベル賞を受けるのは初めて。小柴氏が観測法を確立し、梶田氏が性質を示した。

日本人のノーベル賞受賞者は、梶田氏で25名。また、大



村・梶田両氏の受賞で、01年以降自然科学系ノーベル賞日本人受賞者は、15名。米国に次ぐ2位のハイペース。日本人はかなりの知能の持ち主。素晴らしいものを見つける。

ノーベル賞は、ダイナマイトを発明したアルフレッド・ノーベルの遺産を基金にした、世界で最も権威ある賞。物理学・化学・生理学・医学・文学・平和賞5部門に加え、「経済学賞」がスウェーデン国立銀行事業として、69年に設けられた。授賞式は、毎年、ノーベルの命日12月10日にストックホルムで実施。スウェーデン国王が授与する。ただし、平和賞だけは、同日にノルウェーの首都オスロで授与される。以上、二人の受賞にあたりお知らせする。

幹事報告



- ① 鯖江高校で8月に就職模擬面接をお願いしましたが、文書で全員就職内定したとの報告がありました。(文書を紹介する大橋幹事)
- ② 来週の第3例会クラブフォーラムは、テーマを「社会奉仕について」にしました。
- ③ 第5例会は、設立記念夜間移動例会。天狗楼にて開催。国の登録有形文化財として門や蔵等登録されることと、当クラブ設立56年を祝して、たい。詳細は、後日案内差し上げる。
- ④ 明日は、ペーパーリサイクル回収。9時に回収業者が来る。よろしくお願ひしたい。

大橋良史幹事 天狗楼にて開催。国の登録有形文化財として門や蔵等登録されることと、当クラブ設立56年を祝して、たい。詳細は、後日案内差し上げる。

ニコニコBOX報告

(敬称略・順不同)



感謝し報告する
田中敏幸副委員長

- 1 大刀 隆雄・武生RC
- 2 大橋 良史
- 2 齋藤多久馬
- 2 牧野 友美
- 3 田中 敏幸



- 1 本日は米山奨学生の卓話です。よろしくお願ひします
- 2 ドン・フン・タオさん、大刀さんようこそ
- 3 良い日が続きます、卓話に期待して、明日ペーパーリサイクル回収です

「10月米山月間」 奨学生派遣 卓 話

同行者: 地区米山奨学委員 大刀 隆雄(武生府中RC) 様



今日は、米山奨学の卓話開催お礼申し上げます。今から、米山奨学のポイントについて説明する。ロータリー米山奨学事業の使命は「将来、日本と世界を結ぶ懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成すること。これは、ロータリーの目指す“平和と国際理解の推進”そのもの」。

「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」（『ロータリー米山記念奨学会史』より）という事で、米山梅吉は事業を始めた。

次に寄付について。普通寄付は、人頭割で皆さんから人数分だけ集めている。特別寄付金は、個人・法人からの任意寄付。金額に決まりはなく、会員以外からも受け付ける。

2014 - 15年度の地区別寄付実績で、2650地区は5番目。一人当たり22,594円。米山奨学に対する寄付額が多く、理解が高い地区である。

次に当地区の2016年度地区別奨学生割り当て数は、43名。40名以上は、当地区以外ない。それだけ奨学生を世話している。寄付を頑張った地区ほど、たくさんの奨学生を採用できる。2016年度の地区割り当て数は、2013-14年度の寄付実績を基に算出している。今年度集めるのが、2年後の割り当て数になる。できるだけお願いしたい。

よく質問されることがもう一つある。それは、「中国人の学生数が多すぎるのではないか」という事。2015年度奨学生730人のうち39.7%が中国からの学生。多国籍に比べて多いが、3年前から、50.8%→43.9%→40.7%と減少傾向にある。当地区は、特定の国に偏らないよう最高で3分の1以内になっている。今、30.2%中国人学生を引き受けている。どうかご理解と後の卓話のご清聴をお願いします。

RC奨学生 DOAN PHUONG THAO(ドン・フン・タオ) 様

テーマ 「将来の夢について」

■自己紹介

名前: DOAN PHUON THAO (ドン・フン・タオ)
 生年月日: 1990年10月2日(満25歳)
 出身地: ハイズオン・ベトナム
 現在: 福井県立大学経済学部経営学科4年生
 ゼミ・生産管理演習
 趣味: テレビを見ること、文章を書くこと
 学歴: 2010-2012広島YMC A専門学校(日本語学科)

2012から現在まで: 福井県立大学経済学部経営学科専攻

■家族の紹介

3人家族。母は、小学校1年生の教師。弟は、高校2年生で英語が得意。来日して5年になるが、家族に会ったのは2回。

■出身地の紹介

故郷は、ハイズオン。位置はベトナムの首都ハノイから60km離れたところ。名物は、ライチとバンダウ。バンダウは、きな粉から作られたもの。

■ゼミの活動

2014年8月にゼミで一緒にトヨタを見学。生産管理を学んでいるが大変参考になった。

■学業

福井県立大学で、2014年に特待生に選ばれた。

■留学生との交流会

大学では、中国、台湾、韓国等の留学生と交換留学生がたくさんいるので、イベントがよく行われる。一番好きなイベントは、世界各国の料理を楽しむこと。皆と一緒に料理を作ったり、食べたりすることが楽しい。

その他、大学の学園祭には、積極的に参加している。

■作文とスピーチ

国際ゾンタ作文募集で、2012年に優良賞、2014年に優秀賞を受賞。スピーチコンテストでは、2014年に外国人によるスピーチコンテストで、優勝することができた。

■奨学生になること

2014年4月から、ロータリー奨学生になり、ロータリアンとボランティア活動を積極的にやっている。

■ロータリアンとの交流

カウンセラーとカーブミラー清掃、ぶどう狩り等でも、ロータリアンと格式張らない交流の機会を得ている。

■就職活動

日本とベトナムの違い。日本の場合、コミュニケーション能力、主体性、チャレンジ精神。ベトナムの場合、学業成績、保有資格(語学力、パソコン)、経験(インターシップや仕事した経験)を重視する。

■就職の体験

1. エントリー会社は、100社以上に上った。
2. 説明会に行ったのは20社。
3. 多くの企業が見られてよかった。興味がない業界でも見に行くことで面白く感じた。
4. 日本企業は、他社と違う強みを持っている企業が多い。
5. 就活は大変だったが、結果、自己成長につながった。
6. 結果、ベトナムに進出する会社で勤めることにした。



福井県内RC例会日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
無印: 12:30-開始 K: 18:30-開始 L: 19:00-開始	K 福井フェリスRC(サ・グラン ユアーズフクイ) 福井南RC(福井織協ビル) 勝山RC(勝山市民活動センター) 武生RC(武生商工会館) 若狭RC(ホテルせくみ屋・1-6月ササキビルやまね)	福井北RC(サ・グラン ユアーズフクイ) K 丸岡RC(丸岡城のまちコミュニティセンター) 大野RC(大野商工会議所会館) 鯖江北RC(神明苑) 敦賀RC(福井銀行敦賀支店)	福井RC(ユアーズホテル福井) L 福井水仙RC(福井パレスホテル) 武生府中RC(越前たけふ農協会館) L 敦賀西RC(ニューサンピア敦賀)	福井あじさいRC(ホテルパース・ユアーズ) 福井西RC(パ・ト・グリーンホテル・レジナ) 三国RC(三国観光ホテル)
月曜日 福井東RC(AOSSA)				

▲次回の例会 ▲第2727回 平成27年10月23日(金) 点鐘 12:30~